

あなたの3R度チェック!

あなたの3Rレベルはどのくらい? あてはまる項目をチェック☑

- [チェック数 12~18] ▶ 3R上級者
- [チェック数 7~12] ▶ 3R中級者
- [チェック数 0~6] ▶ 3R初級者

リユース

Reuse

【再使用】くり返し使う

- 使えるものはくり返し使う。ものを大事に長く使うことが大切です。
- ビールや牛乳など、リターナブル容器(使用后回収→洗浄→再使用)のものを積極的に利用している
- シャンプーや洗剤などは詰め替え品を利用している
- 着なくなった衣類はリフォームしたりぞうきんなどに利用する
- 不要になった家具や家電、衣類などはフリーマーケットやリサイクルショップを利用する
- カレンダーやチラシ、レシートの裏などをメモ用紙などに利用している
- くつや傘、家電などが壊れたときは修理し、使えなくなるまで使っている

リデュース

Reduce

【発生抑制】ゴミを減らす

- ゴミそのものを出さないことが、資源を最も有効に使う方法です。
- 必要なものを必要な量だけ買っている
- 使い捨てのものではなく、長く使えるものを選んでいる
- ムダなものは買わない、もらわない
- マイ箸・マイバック・マイカップだけでなく、雨のときのマイ傘ケースも持ち歩いている
- なるべく無包装の商品を選んで、過剰な包装は断っている
- 食材はムダなく使って生ゴミを出さず、食事は食べ残さない



リサイクル

Recycle

【再生利用】資源として再び利用する

- 不要品を資源に変え再生利用できるように、正しく分別することが大切です。
- ゴミは正しく分別して、リサイクルできるものは資源回収に出している
- 再生品を積極的に利用している
- 野菜くずや食べ残しは生ゴミ処理機などを利用して堆肥にしている
- ペットボトルから再生された服を持っている
- ビンや缶などの容器はきれいに洗ってから資源回収に出している
- トイレトーパーやノートなどは古紙再生品を利用している

((ちょこっと余談))

3Rの中では「リサイクル」という言葉が一番なじみのあるものですが、「リサイクル」をするには新たな資源を使い、二酸化炭素も排出してしまうので、3Rの優先度としては一番低く、最後の手段としてとらえられています。

ものを大切にすることから始めましょう!



環境にやさしい買い物物してますか?

みんなで「グリーンコンシューマー」になろう!

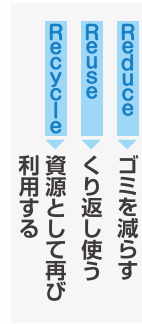
「グリーンコンシューマー」とは、環境のことを考えて商品やサービス、お店やメーカーなどを選ぶ人のこと。3Rはもちろん、環境問題に熱心に取り組むお店やメーカーを選んだり、地場産品やフェアトレード商品を選んだり、より環境に対する負担の少ない買い物物を心がけています。

ヨーロッパでは市民の半分以上がグリーンコンシューマーですが、日本はずりわずか1%。環境にやさしい消費者が増えることで、お店が変わり、メーカーが変わり、社会が変わります。普段の買い物をはんの少し意識して、できることから始めましょう!

「使い捨て」から「使い回し」へ “3R”な暮らしで、ゴミ削減!

私たちが普段何気なく捨てている「ゴミ」が環境破壊を加速しています。ものを買うとき、使うとき、捨てる時、これからは「3R」を実践!

この3つのRを意識して、家庭のゴミを減らしていきましょう!



地球が悲鳴をあげている21世紀、私たちがすべきことは、作っては捨てる「使い捨て型社会」から、限りある資源を有効にくり返し使う「循環型社会」に変えること。

20世紀は「大量生産・大量消費・大量廃棄」の時代だったと言われています。私たちの暮らしは便利で快適になったものの、その代償は大きく、石油など天然資源の不足や、ゴミ処分場の不足、有害物質の発生や不法投棄など、さまざまな問題を招くこと。



■ 処分場が満杯になる!
毎日排出される大量のゴミで焼却場も埋立地も不足。埋立地はあと約15年で満杯になると予想されています。また、不法投棄をする人が増え、悪臭や汚水なども問題に。

■ 二酸化炭素が増える!
焼却するゴミの量が増えるほど、地球温暖化の原因となる二酸化炭素の発生量も増えていきます。

■ ダイオキシンが増える!
焼却場から排出されるダイオキシンが増え、人体への影響も大きくなります。主な発生源は、ビニール袋などのプラスチック。

Q 1人が1日に出すゴミの量は?

約1.1kg

Q 日本で1年間に排出される一般ゴミの量は?

約5,202万トン

東京ドーム約140個分!

この中でリサイクル率は

わずか約19.6%

あなたが「レジ袋」を1枚断れば...

日本では1年間に使い捨てられているレジ袋は約300億枚。国民1人あたり1日1枚を使用していることとなります。

約20mlの石油を節約!

おちょこ1杯分 60W 1時間分

約50gのCO₂を削減!
レジ袋の製造から焼却まで

約10gのゴミを減量!

家庭ゴミの約60%は石油を原料とする容器・包装

プラスチック...約40% (レジ袋など)

容器包装以外...約40%

紙...約18% (包装紙など)

その他...約2%

知ってますか? 石油枯渇まで、あと41年...

電気や熱などのエネルギーは、石油などの化石燃料から作られています。これは、限りのある貴重な資源。今のペースで石油を使い続けること、あと約41年で枯渇すると予想されています。